2020年度　日本工学院八王子専門学校											
電子・電気科 電子工学コース											
通信システム２											
対象	２年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	辻村　彰宏			実務経験	有	職種	設計職（無線機器）				

授業概要

デジタル通信を基本に情報のデジタル化、多重化、多元接続、衛星通信など現代の通信システムや回路について学ぶ。

到達目標

情報のデジタル化、多重通信、多元接続、OFDMなど通信技術や送信受信機器の回路などについて学び、技術と資格を兼ね備えた技術者となることを目標とする。

授業方法

デジタル、多重通信システム、衛星通信などについてシステムから構成・動作について学ぶ。国家試験などの演習を取り入れながら、通信技術の基礎を学ぶ。テキスト、既出問題（国試）の解説、模範解答や実際の動作を確認しながら授業を進める。

成績評価方法

試験・課題：80％試験と課題を総合的に評価する。小テスト：10％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：10％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただし、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。第1級陸上特殊無線技士の認定に必要な科目である。

教科書教材

1・2陸技受験教室2　無線工学A　第2版／資料を配布

回数	授業計画
第１回	多重通信の概念
第２回	ＰＣＭ方式
第３回	ＰＣＭ方式の原理

2020年度　日本工学院八王子専門学校	
電子・電気科 電子工学コース	
通信システム２	
第４回	デジタル変調
第５回	デジタル復調
第６回	衛星通信
第７回	伝送品質と評価